

【2014 年度専門科目医療相談 第3弾】

★ジャカルタ小児科・心療内科相談会 & 講演★

今年度3回目の専門科目医療相談会を9月13～15日の間、インドネシアの首都ジャカルタでジャカルタ ジャパンクラブ（JJC）との共催、共愛メディカルサービス（共愛MS）殿のご協力の下に開催致しました。また小児科の講演をジャカルタ日本人学校殿のご協力の下、同校で開催致しました。今回も関係者の皆様の周到なご準備のおかげで好評のうちに無事実施することが出来ました。概要をご報告します。



＜ジャカルタ相談会＞

実施日 9月13日（土）～14日（日）

会場 共愛メディカルサービス

担当医師 小児科 広瀬宏之先生（横須賀市療育相談センター、所長）

心療内科 日暮真由美先生（シンガポール日本人会クリニック）

相談者 小児科 35名、

心療内科 12名 計 47名

ジャカルタでの相談会は今回で14回目、広瀬先生にとっては8回目となりました。日暮先生による心療内科の相談会は昨年に引続いての開催でした。



<子育て講演会：『子供の成長に合わせた関り方』>

実施日 9月15(月)9:00~11:00

会場 ジャカルタ日本人学校講堂

講演者 小児科医 広瀬宏之先生

参加者 56名

広瀬先生はご存知の通り長期間に渡り
じゃかるた新聞に「広瀬先生の子育て
相談」欄を連載されていることもあり、
ジャカルタではお馴染みの先生の講演
を皆さん真剣な眼差しで聴講、講演後
の個別相談には皆さん演壇に殺到され
ました。



<教師向け講演会：『発達障害の理解と対応のコツ』>

実施日 9月15(月)15:15~16:30

会場 ジャカルタ日本人学校講堂

講演者 小児科医 広瀬宏之先生

参加者 60名の教職員

日本人学校先生方全員が参加されました。
一言も漏らすまいとノート、ペン片手に
傾聴しておられました。



広瀬先生談

発達障害は先天的な脳機能障害ですが、本人にあったちょうどよい環境を設定することで、発達が伸びていきます。学校や幼稚園の環境もとても重要です。今回、JJS（ジャカルタ日本人学校）にて発達に関する研修会や個別相談を行ったことが、発達支援の小さな一歩になることを期待したいと思います。JJS 生徒数は増加の一歩ですが、今年度から教育相談担当教諭や特別支援教育コーディネータも任命されたと伺いました。特別支援教育がスタートしたのが平成 19 年、ジャカルタでも特別支援教育の理念が浸透し、実践が進んでいくことを期待したいと思います。



神奈川県から着任の斎藤校長先生と

インドネシアの好景気を背景にジャカルタで暮らす子供の数は増える一方ですがジャカルタでは子育てや発達について小児専門医と相談できる機会は多くは有りません。発達には問題なくとも子育ての悩みは尽きません。今回も子育ての相談は少なくなかったです。発達と併せ専門医との定期的な相談の機会が必要でしょう。来年以降も是非インドネシアにまた足を運びたいと思います。

日暮先生談

昨年、インドネシアの日系クリニックでは精神・神経系用薬の入手が容易ではないということの理解ができていたので、今年はそれをふまえて今後の対応を相談者に説明することができたと思います。ただ、今回一回きりの相談会ではなかなか解決までは至らないため、継続診療が必要と思われる方には現状では日本へ一時帰国するかシンガポールの当方まで受診いただく方法を示すのが限度でした。インドネシア現地でのメンタル医療の充実が心底望まれます。



最後に、ジャカルタ ジャパン クラブ、日本人学校の関係者の皆様、そして場所提供含め全面協力頂いた共愛メディカルサービスの皆様のご尽力とご協力に感謝申し上げます。